

(2) 環境試料中の放射能

1) ガンマ線スペクトロメトリー対象核種

浮遊塵

単位:【μBq/m³】

採取地点	採取期間	対象核種					天然核種		測定者	¹³⁷ Cs 平常の変動幅
		⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs	⁷ Be	⁴⁰ K		
御津	4月6日～ 5月1日	ND	ND	ND	ND	ND	5300	41	島根県	ND
	7月3日～ 8月1日	ND	ND	ND	ND	ND	2100	ND	島根県	
	月日～ 月日								〃	
	月日～ 月日								〃	
古浦	4月6日～ 5月1日	ND	ND	ND	ND	ND	6400	ND	島根県	ND
	7月3日～ 8月1日	ND	ND	ND	ND	ND	2200	ND	島根県	
	月日～ 月日								〃	
	月日～ 月日								〃	

(注) 1. NDは検出下限値未満を示す。

2. ¹³⁷Cs「平常の変動幅」は前年度までの10年間の最小値から最大値までの範囲である。

陸水

単位:【mBq/l】

試料名	部位	採取地点	採取月日	対象核種					天然核種		測定者	¹³⁷ Cs 平常の変動幅	
				⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs	⁷ Be	⁴⁰ K			
池水	表層水	一矢	5月9日	ND	ND	ND	ND	ND	27	50	島根県	ND ~ 1.2	
				ND	ND	ND	ND	ND	ND	73	中国電力		
		上講武	5月9日	ND	ND	ND	ND	ND	16	40	〃	ND	
水道原水	着水	古志浄水場	5月8日	ND	ND	ND	ND	ND	25	30	島根県	ND	
				ND	ND	ND	ND	ND	28	56	中国電力		
			月日							島根県			
			月日							中国電力			
		井	忌部浄水場	5月8日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	43	島根県	ND ~ 3.7
					ND	ND	ND	ND	ND	ND	56	中国電力	
月日								島根県					
月日								中国電力					

(注) 1. NDは検出下限値未満を示す。

2. ¹³⁷Cs「平常の変動幅」は前年度までの10年間の最小値から最大値までの範囲である。

植 物

単位：【Bq/kg(生)】

試料名	部位	採地	取点	採取月日	対 象 核 種					天 然 核 種		測定者	¹³⁷ Cs 平常の変動幅
					⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs	⁷ Be	⁴⁰ K		
松葉	2年葉	御津	津	4月17日	ND	ND	ND	ND	0.06	31	66	島根県	ND ~ 0.18
		一矢	矢	月 日								"	ND ~ 0.05
											中国電力		

(注) 1. NDは検出下限値未満を示す。

2. ¹³⁷Cs「平常の変動幅」は前年度までの10年間の最小値から最大値までの範囲である。

農 産 物

単位：【Bq/kg(生)】

試料名	部位	採地	取点	採取月日	対 象 核 種					天 然 核 種		測定者	¹³⁷ Cs 平常の変動幅
					⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs	⁷ Be	⁴⁰ K		
大根	根	御津	津	月 日								島根県	ND
		根連木	根連木	4月10日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	75	中国電力	ND ~ 0.06
			根連木	月 日								島根県	
ほうれん草	葉	御津	津	月 日								"	ND ~ 0.12
		根連木	根連木	月 日								"	ND ~ 0.09
											中国電力		
キャベツ	葉	御津	津	5月10日	ND	ND	ND	ND	ND	2.5	72	島根県	ND
		根連木	根連木	5月11日	ND	ND	ND	ND	ND	1.3	62	"	ND ~ 0.06
精米	米	尾坂	坂	月 日								"	ND ~ 0.02
茶	葉	北講武	武	6月4日	ND	ND	ND	ND	0.04	36	130	島根県	ND ~ 0.11
					ND	ND	ND	ND	ND	42	140	中国電力	

(注) 1. NDは検出下限値未満を示す。

2. ¹³⁷Cs「平常の変動幅」は前年度までの10年間の最小値から最大値までの範囲である。

牛 乳

単位：【mBq/l】

試料名	採取地点	採取月日	対象核種		測定者	平常の変動幅	
			¹³¹ I				
原乳	南講武	4月12日		ND	島根県	ND	
				ND	中国電力		
		7月4日		ND	島根県		
		月日					中国電力
							島根県

- (注) 1. NDは検出下限値未満を示す。
 2. 「平常の変動幅」は前年度までの10年間の最小値から最大値までの範囲である。
 3. ¹³¹Iのみが測定対象である。

陸 土 (濃 度)

単位：【Bq/kg(風乾物)】

部位	採取地点	採取月日	対象核種					天然核種		測定者	¹³⁷ Cs 平常の変動幅
			⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs	⁷ Be	⁴⁰ K		
表層上 (0~5cm)	南講武	7月10日	ND	ND	ND	ND	1.6	ND	270	島根県	(ND ~ 2.4) (注3)
	片匂	8月11日	ND	ND	ND	ND	2.1	ND	520	中国電力	1.6 ~ 10
	佐陀宮内	7月10日	ND	ND	ND	ND	11	ND	410	中国電力	1.9 ~ 32
			ND	ND	ND	ND	3.0	ND	610	中国電力	

陸 上 (面 密 度)

単位：【kBq/m²】

部位	採取地点	採取月日	対象核種					天然核種		測定者	¹³⁷ Cs 平常の変動幅
			⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs	⁷ Be	⁴⁰ K		
表層上 (0~5cm)	南講武	7月10日	ND	ND	ND	ND	0.083	ND	ND	島根県	(ND ~ 0.18) (注3)
	片匂	8月11日	ND	ND	ND	ND	0.14	ND	ND	中国電力	0.04 ~ 0.48
	佐陀宮内	7月10日	ND	ND	ND	ND	0.46	ND	ND	中国電力	0.08 ~ 2.2
			ND	ND	ND	ND	0.072	ND	中国電力		

- (注) 1. NDは検出下限値未満を示す。
 2. ¹³⁷Cs「平常の変動幅」は前年度までの10年間の最小値から最大値までの範囲である。
 3. 南講武の¹³⁷Cs「平常の変動幅」は平成12年度に採取ポイントを若干移動したため、平成12~17年度の値。
 4. 面密度の表は、濃度の表の値を換算したものである。

海 水

単 位 : 【 mBq/l 】

部 位	採 取 地 点	採 取 月 日	対 象 核 種					測 定 者	¹³⁷ Cs 平常の変動幅
			⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs		
表層水	1号機放水口	4月12日	ND	ND	ND	ND	2.0	島根県	ND ~ 3.6
			ND	ND	ND	ND	1.8	中国電力	
		月 日						島根県	
								中国電力	
	2号機放水口	4月12日	ND	ND	ND	ND	1.9	島根県	1.6~2.8
	2号機新放水口付近	4月7日	ND	ND	ND	ND	1.9	"	(1.3~2.5) (注3)
		月 日						中国電力	
	取 水 口	4月12日	ND	ND	ND	ND	2.8	"	1.4~2.9
		月 日						"	
	1号機放水口沖	4月7日	ND	ND	ND	ND	1.9	島根県	1.7~3.5
		月 日						"	
	2号機放水口沖	4月7日	ND	ND	ND	ND	1.8	"	1.5~3.2
月 日							"		
手 結 沖	4月7日	ND	ND	ND	ND	2.2	"	1.4~3.2	
	月 日						中国電力		

- (注) 1. NDは検出下限値未満を示す。
 2. ¹³⁷Cs「平常の変動幅」は前年度までの10年間の最小値から最大値までの範囲である。
 3. 地点名変更であるため¹³⁷Cs「平常の変動幅」は当地点測定開始の平成14年度から17年度の値から求めた。
 4. 天然核種 (⁷Be、⁴⁰K)は、試料調製過程で除去され測定出来ない。

海 底 土

単 位 : 【 Bq/kg (風乾物) 】

部 位	採 取 地 点	採 取 月 日	対 象 核 種					天 然 核 種		測 定 者	¹³⁷ Cs 平常の変動幅
			⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs	⁷ Be	⁴⁰ K		
表層底質	1号機放水口沖	4月7日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	120	島根県	ND
	2号機放水口沖	4月7日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	110	"	ND
	手 結 沖	4月7日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	340	"	ND

- (注) 1. NDは検出下限値未満を示す。
 2. ¹³⁷Cs「平常の変動幅」は前年度までの10年間の最小値から最大値までの範囲である。

海産生物(1)

単位:【Bq/kg(生)】

試料名	部位	採取地点	採取月日	対象核種					天然核種		測定者	¹³⁷ Cs 平常の変動幅	
				⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs	⁷ Be	⁴⁰ K			
かさこ	肉	発電所付近 沿岸	(注5)									島根県	0.09 ~ 0.18
なまこ	肉	発電所付近 沿岸 (コンボジット)	月 日 月 日									"	ND
さざえ	肉	発電所付近 沿岸 (コンボジット)	4月27日 (注6)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	84	"	ND ~ 0.04	
			7月15日 8月1日	ND	ND	ND	ND	ND	2.1	74	"		
			月 日 月 日								"		
			月 日 月 日								"		
むらさきいがい	むき身	1号機放水口湾 付近	7月31日	ND	ND	ND	ND	ND	3.3	57	"	ND	
				ND	ND	ND	ND	ND	3.4	55	中国電力		
		宮崎鼻 付近	(注7)								島根県	(ND) (注3)	
											中国電力		

- (注) 1. NDは検出下限値未満を示す。
 2. ¹³⁷Cs「平常の変動幅」は前年度までの10年間の最小値から最大値までの範囲である。
 3. 宮崎鼻付近の¹³⁷Cs「平常の変動幅」は平成14年度から測定を開始したため、平成14~17年度の値。
 4. コンボジットとは1号機放水口湾付近の試料と宮崎鼻付近の試料の混合物。
 5. 第1四半期採取計画であったが、第1、第2四半期中に採取できなかったため、第3四半期採取予定である。
 6. 宮崎鼻付近の試料が採取できなかったため、1号機放水口湾付近の試料で代表した。
 7. 第2四半期採取計画であったが、採取できなかったため第3四半期採取予定である。

海産生物(2)

単位:【Bq/kg(生)】

試料名	部位	採取地点	採取月日	対象核種					天然核種		測定者	¹³⁷ Cs 平常の変動幅	
				⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs	⁷ Be	⁴⁰ K			
あらめ	仮根を除く	1号機放水口湾付近	(注5)									島根県	ND~0.19
			月 日										
		宮崎鼻付近	8月3日	ND	ND	ND	ND	0.07	ND	260	"	中国電力	(ND~0.12) (注3)
			月 日										
		宮崎鼻付近海底部	8月3日 (注4)	ND	ND	ND	ND	0.09	1.9	200	島根県	(ND) (注3)	
				ND	ND	ND	ND	ND	2.3	220	中国電力		
わかめ	仮根を除く	1号機放水口湾付近	4月27日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	190	島根県	ND	
				ND	ND	ND	ND	ND	ND	200	中国電力		
岩のり	全体	1号機放水口湾付近	月 日								島根県	ND	
ほんだわら類	仮根を除く	1号機放水口湾付近	(注5)									中国電力	ND
		宮崎鼻付近	8月3日 (注4)	ND	ND	ND	ND	ND	8.7	290	島根県	(ND) (注3)	
				ND	ND	ND	ND	ND	3.2	270	中国電力		
		輪谷湾	8月3日 (注4)	ND	ND	ND	ND	ND	5.1	210	島根県	ND~0.12	
				ND	ND	ND	ND	ND	7.0	230	中国電力		

- (注) 1. NDは検出下限値未満を示す。
 2. ¹³⁷Cs「平常の変動幅」は前年度までの10年間の最小値から最大値までの範囲である。
 3. 宮崎鼻付近の¹³⁷Cs「平常の変動幅」は平成14年度から測定を開始したため、平成14~17年度の値。
 4. 第1四半期採取計画であったが、採取できなかったため第2四半期採取した。
 5. 第1四半期採取計画であったが、第1、第2四半期中に採取できなかったため、第3四半期採取予定である。

3) ストロンチウム 90

試料名	部位	採取地点	採取月日	測定値	単位	平常の変動幅	
松葉	2年葉	御津	4月17日	6.7	Bq/kg(生)	0.98 ~ 12	
ほうれん草	葉	御津	月 日			0.11 ~ 0.30	
茶	葉	北講武	6月4日	1.4		0.75 ~ 1.9	
海水	表層水	1号機放水口沖	4月7日	ND	mBq/l	ND ~ 2.5	
海産生物	さざえ	肉	発電所付近沿岸 (コンポジット)	4月27日 (注5)	ND	Bq/kg(生)	ND ~ 0.02
	わかめ	仮根を 除く	1号機放水口湾付近	4月27日	ND		ND ~ 0.06
陸土	表層土	佐陀宮内	7月10日	(注6)	Bq/kg(風乾物)	2.3 ~ 4.7	
				(注6)	kBq/m ²	0.08 ~ 0.22	

- (注) 1. 測定者 島根県
 2. NDは検出下限値未満を示す。
 3. 「平常の変動幅」は前年度までの10年間の最小値から最大値までの範囲である。
 4. コンポジットとは1号機放水口湾付近の試料と宮崎鼻付近の試料の混合物。
 5. 宮崎鼻付近の試料が採取できなかったため、1号機放水口湾付近の試料で代表した。
 6. 分析・評価に時間を要するので、今期採取分は次期に報告する。

2) トリチウム

単位：【Bq/l】

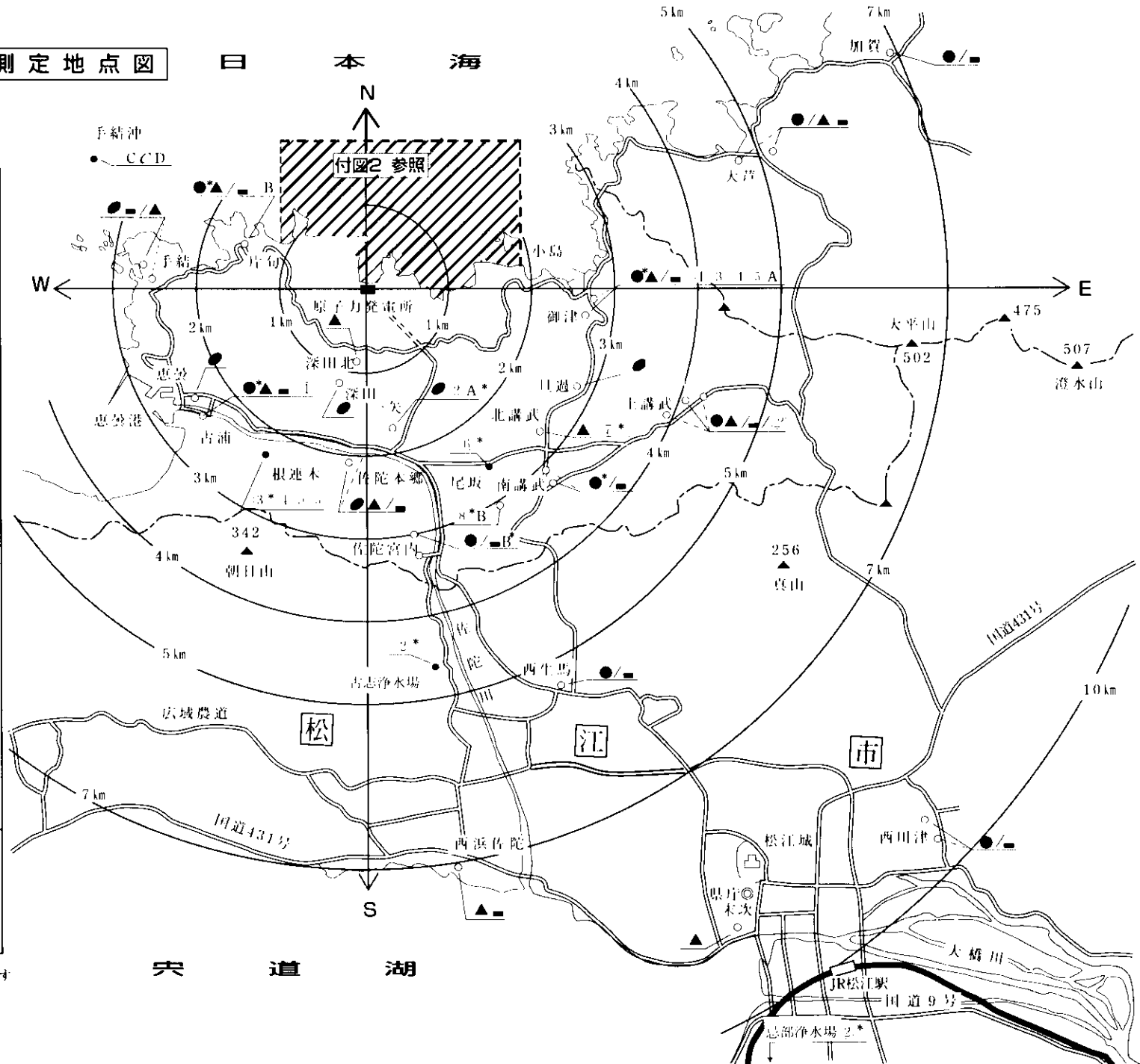
試料名	部位	採取地点	採取月日	測定値	測定者	平常の変動幅	
海水	表層水	1号機放水口沖	4月7日	ND	島根県	ND ~ 0.55	
				ND	中国電力		
		月 日			島根県		
					中国電力		
		2号機放水口沖	4月7日	ND	島根県	ND ~ 1.2	
				ND	中国電力		
月 日			島根県				
			中国電力				
手 結 沖	4月7日	ND	島根県	ND			
	月 日		中国電力				
陸水	池水	一 矢	5月9日	0.59	島根県	ND ~ 0.74	
				ND	中国電力		
	水道原水	着水井	占志浄水場	5月8日	0.39	島根県	ND ~ 0.84
					0.48	中国電力	
月 日			島根県				
			中国電力				

(注) 1. NDは検出下限値未満を示す。

2. 「平常の変動幅」は前年度までの10年間の最小値から最大値までの範囲である。

付図 1 環境放射線測定地点図

凡 例	
●	積算線量 (実線で指示)
▲	モニタリングホスト
■	モニタリングカー
①	浮遊塵
②	池水、水道原水
③	ほうれん草
④	キャベツ
⑤	大 根
⑥	精 米
⑦	茶
⑧	原 乳
⑨	かさご
⑩	なまこ
⑪	さざえ
⑫	むらさきいがい
⑬	あらめ
⑭	わかめ
⑮	いわのり
⑯	ほんたわら類
A	松 葉
B	陸 上
C	海 水
D	海底上
測定担当区分 (例) *	
●	1 C 島 根 県
●*	1 * C * クロスチェック
●	パ C 中国電力



* 試料はγ線スペクトロメトリ法のみを示す
前後の放射線測定地点が異なる

付図 2 環境放射線測定地点(海域拡大図)

- (注) 1. 凡例は、付図1と共通
 2. 試料は、γ線スペクトロメトリー法のみを示す

